

2009年12月3日

NPO 法人 EEFA（特定非営利活動法人環境・エネルギー・農林業ネットワーク）
レオナルド・ダ・ヴィンチ ミュージアム部会

「レオナルド・ダ・ヴィンチ ワークショップキャラバン 2009」結果概要

1. 趣旨

イタリア・ミラノにあるレオナルド・ダ・ヴィンチ国立科学技術博物館では、レオナルド・ダ・ヴィンチの手稿やそれをもとにした模型などを用い、「科学のアニメーター」とよばれる学芸員によるワークショップが好評を博しています。また産業界とのコラボレーションにも積極的に取り組み効果を上げております。

今般、同博物館の館長、学芸員および科学のアニメーターを日本に招聘して、博物館の魅力について紹介していただくとともに、子どもから大人まで、また学生から社会人までを対象としてシンポジウムや体験型のワークショップを大阪と京都で開催します。これにより「万能の天才」と称されるレオナルド・ダ・ヴィンチの才能を未来の科学技術や教育、文化に活かすことについて考える機会を提供します。

そして地球環境や資源・エネルギー問題、教育における理科離れに直面する現在において、科学・自然・芸術を融合する試みにより日本を再生させることを目指して、新しい発想を生み出しその実現に向けてチャレンジするムーブメントを起す機会にします。

2. 実施結果概要

①【講演会】

日時：11月27日（金） 午後2時～4時

場所：大阪府立中央図書館 ライティホール

（東大阪市荒本北1-2-1）

はじめに

開会挨拶：藤田 正憲氏（高知工業高等専門学校校長）

進行役：武藤 成生氏（レオナルド・ダ・ヴィンチ ミュージアム設立実行委員会副会長）

講演テーマと講師

「科学技術と芸術を総合化したジェネラリスト：レオナルド・ダ・ヴィンチの魅力」

講師：フィオレンツォ・ガッリ氏（レオナルド・ダ・ヴィンチ国立科学技術博物館長）

「レオナルド・ダ・ヴィンチの科学・自然・芸術の融合」

講師：クラウディオ・ジョルジョーネ氏

「大阪府立高専の総合力を育てる実験実習の紹介（文部科学省教育 GP 採択）」

講師：長澤 啓行氏（大阪府立工業高等専門学校校長）

土井 智晴氏（大阪府立工業高等専門学校准教授 教育 GP プロジェクトリーダー）

最後に

閉会挨拶：柴田 政明氏（レオナルド・ダ・ヴィンチ ミュージアム設立実行委員会副会長）

参加者：150名

②【シンポジウム】博物館と産業界のコラボレーション～

レオナルド・ダ・ヴィンチ国立科学技術博物館の取り組みから

日時：11月27日（金） 午後6時～8時

場所：大阪大学中之島センター 佐治敬三ホール（大阪市北区中之島4-3-53）

開会挨拶：金水 敏氏（大阪大学コミュニケーションデザイン・センター長）

司 会：竈門 加珠子氏（大阪商工会議所 国際部国際担当課長）

パネリスト：フィオレンツォ ガッリ氏（レオナルド・ダ・ヴィンチ国立科学技術博物館長）

ジョバンニ・クルピ氏（レオナルド・ダ・ヴィンチ国立科学技術博物館）

浅田 稔 氏（大阪大学大学院工学研究科 教授）

黒木 一成氏（株式会社イーガー取締役会長）

コーディネーター：柴田 政明氏（レオナルド・ダ・ヴィンチ ミュージアム設立実行委員会副会長）

閉会挨拶：藤田 正憲氏（レオナルド・ダ・ヴィンチ ミュージアム設立実行委員会アドバイザー）

参加者：50名

③【シンポジウム】自然に学ぶ 禅とレオナルド・ダ・ヴィンチ

日時：11月28日（土） 午後2時～4時30分

場所：妙心寺 微妙殿（京都府京都市右京区花園妙心寺町64）

開会挨拶：芦田讓氏（特定非営利活動法人環境・エネルギー・農林業ネットワーク理事長）

ルイジ・ロマーニ氏（イタリア文化会館館長）

司 会：武藤成生氏（レオナルド・ダ・ヴィンチミュージアム設立実行委員会副会長）

座禅体験：則竹秀南老師 指導（靈雲院住職）

尺八演奏：釈光明師（阿弥陀寺住職）

パネリスト：フィオレンツォ ガッリ氏（レオナルド・ダ・ヴィンチ国立科学技術博物館長）

則竹秀南老師（靈雲院住職）

コーディネーター：柴田政明氏（レオナルド・ダ・ヴィンチミュージアム設立実行委員会副会長）

閉会挨拶：芦田讓氏（NPO 法人環境・エネルギー・農林業ネットワーク 理事長）

参加者：80名

④【体験型ワークショップ】絵の具作りからはじめるお絵かき～テンペラ絵の具でフレスコ画に挑戦

日時：11月29日（日） 午前10時～、 午後2時～

場所：茨木市立彩都西小学校 第2図工室

（茨木市彩都あさぎ5-8-1）

開会：三本松道昭氏（国際文化公園都市株式会社企画部長）

ワークショップの内容と講師

「フレスコ画体験教室」

講師：クラウディオ・ジョルジョーネ氏（レオナルド・ダ・ヴィンチ国立科学技術博物館）

エレオノーラ・スコラ氏（レオナルド・ダ・ヴィンチ国立科学技術博物館）

参加者：100名